

『長久手まちづくりビジョン』
ロードマップ
(2024～2027 年)

2024 年 12 月改訂版

○『長久手まちづくりビジョン』ロードマップでは、市長公約に基づき、5つの重点政策に紐付く25個の事業について、その目標達成に向けた取組方針を示しています。

○また、10個の課題への取組状況についても、現在の状況を示しています。

○まちづくりは目に見える効果がすぐに出るものではなく、また、本市の財政状況を踏まえる必要がある中でも、みどりと都市が融合するこのまちで、一人ひとりが夢や希望を持って暮らしていけるように、一歩ずつそれぞれの取組を推進していきます。

○公約の中には、実現までに長い期間や多額の費用を要するものもあります。これらの内容を伴う事業についても、実現に近づけるために、調査や研究に取り組みながら事業の進め方を検討しており、今後、段階的に具体的な工程を公表していきます。

○進捗状況は1年ごとにお知らせしていきます。

■重点政策

子どもがすくすく育つまち

- ① 18 歳までの子ども医療費無償化
- ② 保育園、放課後児童クラブの待機児童ゼロへ
- ③ 子どもと子育て中の親が過ごす場所の整備
- ④ 「こども条例」の制定
- ⑤ 学生主体の若者会議を設置し意見を反映

高齢者に優しいまち

- ① N-バスの 75 歳以上の運賃無料化
- ② 自宅から通院、買い物のための移動手段の構築
- ③ 運転免許返納者ヘシニアカーをレンタル
- ④ 介護予防教室、集いの場を拡充
- ⑤ 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備

誰もが希望をもてるまち

- ① 障害のある人、生活に困難を抱える人が自立して暮らせるまちへ
- ② いじめ、不登校、ひきこもりの相談支援体制の整備
- ③ NPO などの市民活動、福祉活動を支援
- ④ 市の管理職、市の附属機関への女性登用を促進
- ⑤ 带状疱疹ワクチン接種費用の助成

文化芸術・スポーツのまち

- ① 文化の家で舞台劇や音楽、アートに触れる機会を増やす
- ② 保育園、小中学校で文化芸術鑑賞会を開催
- ③ 新総合体育館の整備、スケボーができるスケートパークの整備
- ④ 中央図書館の分館を創設
- ⑤ 多文化共生社会の構築

自然環境を大切にするまち

- ① ごみ袋の値上げは当面中止しごみ減量施策を充実
- ② 東部丘陵の湿地・里山を保全、池のヒシ対策
- ③ 紙おむつのリサイクル、剪定枝の資源化を研究
- ④ カーボンニュートラル(温室効果ガス排出実質ゼロ)に向けた取組の強化
- ⑤ まちを花いっぱい

■今ある課題に取り組めます

- ① 市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します。
- ② 着実な財政計画を構築します。
- ③ 古戦場公園の築山切土工事の再検討を行います。
- ④ 古民家移築事業の必要性を市民に問います。
- ⑤ し尿処理施設「香流苑」跡地の利用計画は市民参加で作ります。
- ⑥ 長久手温泉「ござらっせ」の今後のあり方を検討します。
- ⑦ ジブリパークを活かした観光の活性化を図ります。
- ⑧ 小・中学生の安全な通学路を確保します。
- ⑨ 南海トラフ地震など大災害に備えた防災対策を強化します。
- ⑩ 保育士の処遇・定数改善、学校の非常勤講師の処遇改善を行います。

子どもがすくすく育つまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 18歳までの子ども医療費無償化	高校生世代の医療に対する経済的負担を軽減します。	準備	実施	継続	継続	継続	保険医療課
		・令和6年10月から、18歳までの通院にかかる医療費自己負担分の支給を開始					
② 保育園、放課後児童クラブの待機児童ゼロへ	保育・託児を希望する親の不安を解消し、仕事と子育ての両立がしやすい環境を整えます。	準備	拡充	拡充	継続	継続	子ども未来課
		【保育園】 ・令和6年度から民間保育所2園開園 ・令和7年度から市が洞保育園を民設民営化					
		準備	実施	継続	継続	継続	子ども未来課
		【放課後児童クラブ】 ・令和6年度から放課後子ども教室と放課後児童クラブを一体化して「ながくてひろば」開設（東・南・北小） ・令和7年度以降、早期の一体化事業開始に向け調整中（市が洞・西小）					
③ 子どもと子育て中の親が過ごす場所の整備	児童館などの施設を活用しながら、親子が楽しめて、子育て中の親同士が悩みを相談し合える場所を作り、孤立する親子の解消を図ります。	継続	拡充	継続	継続	継続	子ども未来課 子ども家庭課
		・令和6年度から子育て支援センターのおやこサロンの開催回数を増加（年3回から年6回） ・児童館におけるボランティアによる子育てミニ講座の実施					
④ 「こども条例」の制定	こどもの権利を守るために、こどもたちがしっかり関わりを持ちながら条例を制定していきます。	準備	準備	準備	実施	継続	子ども政策課
		・下記のステップを踏まえて令和8年度に条例制定 令和6年度：市民向け勉強会を開催 令和6～7年度：こども会議を4回程度開催予定 令和7年度末：タウンミーティングを3回程度開催予定 令和8年度：パブリックコメントを実施し、子ども条例を制定					
⑤ 学生主体の若者会議を設置し意見を反映	本市・周辺含め大学が多いまちの特性を活かして、大学生世代の声を集め市政に反映していきます。	（検討中）					企画政策課
		次期総合計画策定に向けて若者との連携を検討					

高齢者に優しいまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① N－バスの75歳以上の運賃無料化	高齢者にとって外出することが健康づくりの一環であり、移動の足としてN－バスを気軽に利用できるようにします。	(検討中)					安心安全課
		無料化の方法を検討中					
② 自宅から通院、買い物のための移動手段の構築	デマンド交通など新たな手段の導入も含めた公共交通網の充実を図るとともに、住民主体の移動支援の輪が広がるように支援します。	準備	実験	実験	検討	実施	安心安全課
		・令和6、7年度のデマンド交通実証実験を踏まえ、N-バス路線再編とデマンド交通導入を実施（予定）					
③ 運転免許返納者へシニアカーをレンタル	運転免許返納後の移動に対する不安解消のため、移動手段の選択肢のひとつとしてシニアカー利用に対する支援を行います。	(検討中)					長寿課
		窓口でのアンケートによるニーズ調査を実施					
④ 介護予防教室、集いの場を拡充	今ある介護予防事業や集いの場事業を拡充し、高齢者の外出機会を増やします。	継続	モデル事業	検討	拡充	継続	長寿課
		・理学療法士等を中心とした専門職による短期集中型通所サービスを新設（予定） ・短期集中型通所サービス終了後も地域の通いの場に自ら行けるようなサポートの実施					
⑤ 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備	あらゆる人たちが幸せに暮らしているように、地域に多様な居場所を作ってきます。	実施	拡充	拡充	拡充	拡充	地域共生推進課
		・地域における居場所支援事業を実施 ・地域共生ステーションの活用					

誰もが希望をもてるまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 障害のある人、生活に困難を抱える人が自立して暮らせるまちへ	様々な困難を抱える人が、家族の支えがなくても暮らしていけるような社会を目指します。	準備	実施	継続	継続	継続	福祉課 地域共生推進課
		・一般就労が難しく福祉的就労がなじまない人に向けた、就労を通じた社会参加のきっかけの場づくりの検討					
② いじめ、不登校、ひきこもりの相談支援体制の整備	子どもから大人まで、家に籠もらずに学校や社会と繋がりを持てるように支援します。	継続	拡充	継続	継続	継続	教育総務課
		・いじめや不登校に対応するため、校内アンケート、オンライン相談、スクールソーシャルワーカー配置、居場所づくり（教育支援センター、校内フリースクール）を実施 ・令和6年5月から商業施設内に校外フリースクールを月2回程度実施					
		継続	継続	継続	継続	継続	地域共生推進課
		・ひきこもりの相談窓口「N-ジョイ」において社会とのつながりとのマッチングの実施 ・多様な就労支援メニューの検討					
③ NPOなどの市民活動、福祉活動を支援	市民活動やNPO活動に関心がある人を行動をバックアップします。	実施	実施	拡充	実施	実施	地域共生推進課
		・市民活動の支援に関する補助事業の拡充 ・新たに市民活動に携わってもらう人を増やす仕組みづくりの実施					
④ 市の管理職、市の付属機関への女性登用を促進	性別を問わず意欲のある人が活躍できる環境を作っていきます。	実施	継続	継続	継続	継続	人事課
		【管理職】 ・係長・課長補佐級も含めて女性職員を登用					
		準備	実施	継続	継続	継続	企画政策課
		【付属機関】 ・付属機関の女性委員比率を「30%以上」から「35%以上」に変更し男女比の差を改善 ・女性のいない付属機関ゼロを目指す					

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
⑤ 带状疱疹ワクチン接種費用の助成	带状疱疹の重症化リスクの高い世代の不安解消のため、带状疱疹ワクチン接種費用を助成します。	準備	実施	継続	継続	継続	健康推進課
		・ 令和6年7月から、ワクチン接種費用の助成金の創設					

文化芸術・スポーツのまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 文化の家で舞台劇や音楽、アートに触れる機会を増やす	広報等による情報発信も強化し文化の家を知ってもらうとともに、事業内容の充実を図ります。	拡充	拡充	拡充	拡充	拡充	生涯学習課
		・文化の家情報の広報掲載を再開 ・アウトリーチ事業を強化 ・創造スタッフによる事業強化					
② 保育園、小中学校で文化芸術鑑賞会を開催	子どもの頃から文化芸術に触れる機会を平等に設けるために、アウトリーチ型の事業を継続的に実施していきます。	実施	拡充	拡充	拡充	拡充	生涯学習課
		・保育園での保護者会と連携した芸術鑑賞会を実施 ・児童館での観劇会の実施 ・小中学校、保育園でのアウトリーチ事業の強化 ・小学校招待公演の強化 ・市内の新しいアウトリーチ先の開拓					
③ 新総合体育館の整備、スケボーができるスケートパークの整備	新総合体育館と新庁舎建設の整備順序を決め将来の建設の準備に備えます。また公園・広場からスケートボードができる環境を切り離し、双方で安全に過ごせる空間となるよう、スケートパークの整備を検討します。	(検討中)					企画政策課
		【新総合体育館】 ・新庁舎整備後の整備を予定					
		(検討中)					生涯学習課
		【スケートパーク】 ・ニーズアンケートの実施 ・他市のスケートパークの視察調査を実施 ・市民団体との意見交換を実施中					
④ 中央図書館の分館を創設	将来の新庁舎との併設も見据え、まずは既存施設を活用して特色のある図書を揃えた環境を整えます。	(検討中)					中央図書館
		・既存施設を活用した図書の充実の検討 ・先進地事例調査を実施					
⑤ 多文化共生社会の構築	外国人が本市で暮らす上で困りごとが少なくなるように支援体制を強化します。	実施	拡充	継続	継続	継続	観光商工課
		・地域での日本語教室実施 ・外国人の子どもの就学・学習・進学支援強化 令和5年度から学校の授業での日本語サポートを実施 令和6年度に就学前児童を対象としたプレクラスを試験的に実施 ・防災、防犯、社会保障制度の情報提供 外国語防災マップの作成					

自然環境を大切にすまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① ごみ袋の値上げは当面中止しごみ減量施策を充実	ごみの分別を強化してもえるごみの排出量の減少を図ります。	継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		・家庭系もえるごみの減量や資源化などの継続的な実施					
② 東部丘陵の湿地・里山を保全、池のヒシ対策	本市の貴重な自然環境資源を守ります。また、池の景観の向上を図ります。	継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		【湿地】 ・湿地保全の市民団体へのサポートの継続（草刈り機等の貸し出しなど） ・自然環境等の専門家からの助言が受けられる会議体の整備					
		継続	継続	拡充	継続	継続	みどりの推進課
		【里山】 ・里山保全の市民団体へのサポートの継続 ・人材発掘を行い里山保全地区の拡大					
		(検討中)					生涯学習課
		【ヒシ】 ・令和6年度から杵ヶ池でのヒシの繁茂状況と臭気の定点観測の実施 ・令和6年度から市内企業と連携して杵ヶ池のヒシ対策に着手					
③ 紙おむつのリサイクル、剪定枝の資源化を研究	ごみの処分量の減少を目指して、先進的な手法の研究を進めます。	準備	実施	継続	継続	継続	環境課
		【紙おむつ】 ・紙おむつリサイクル関係団体に資源化の実態や処理方法などをヒアリング ・他自治体の先進事例を研究					
		準備	実施	継続	継続	継続	環境課
		【剪定枝】 ・尾張東部衛生組合を中心に構成三市で剪定枝資源化の検討を開始 ・他自治体の先進事例を研究					

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
④ カーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）に向けた取り組みの強化	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を通じて、市全体でのゼロカーボンに向けた取組を強化します。	継続	拡充	継続	実施	継続	環境課
		・ R5年度に民間企業と協定を締結し、R6年度から太陽光共同購入事業を開始 ・ 「ながくてecoチャレンジ」の継続実施 ・ 令和6、7年度に長久手市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、取組を強化					
⑤ まちを花いっぱい	市民や企業の協力を得ながら、公共施設を中心としてまちに花が多い印象を与えられるようなスポットを増やしていきます。	準備	実施	継続	継続	継続	みどりの推進課
		・ 市民や企業の協力を得て新たに公共用地・施設で花植スポットを創出 令和6年度：先進的に市役所前の花植えを実施（市内企業・田原市協力） 令和7年度以降：市内の公有地への花植えを実施					

今ある課題に取り組みます

事業	取組状況
① 市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します	○令和6年度中に方向性（場所）を決定するため庁内で検討中
② 着実な財政計画を構築します	○国や市の政策や税収の動向を踏まえて、中期財政計画を毎年度末に改訂 ○財政指標により財政状況を明らかにし、財政運営の健全性を保つための取組を計画的に実施中
③ 古戦場公園の築山切土造成工事の再検討をします	○築山を残すことについて文化庁と協議したところ、関連計画の変更が必要との見解を受け、計画変更に伴う工程の遅れや経費の増額といったデメリットを踏まえ、当初計画どおり工事を実施することを決定し、築山切土造成工事を実施（令和5年度完了）
④ 古民家移築事業の必要性を市民に問います	○令和5年12月に賛成・反対それぞれの立場から市民の意見を伺うため意見交換会を実施し、市長により事業中止を判断したが、文化財に関することは教育委員会の権限であったため教育委員会に古民家の取扱いの判断を付託した。その後、文化財保護審議会の答申を受けて教育委員会が古民家移築事業を進めていく方針を決定承認
⑤ し尿処理施設「香流苑」跡地の利用計画は市民参加で作ります	○令和6年12月までに、市の財政状況、周辺住環境への配慮、緑地の保全活用等について、市民との意見交換会を7回（地区別開催を含め延べ11回）実施し、跡地の3割を市所有の緑地とし、7割を売却する旨を説明 ○令和7年度の売却に向け、民間事業者に対する公募サウンディングを実施中
⑥ 長久手温泉「ござらっせ」の今後のあり方を検討します	○令和7年度からの新たな公民連携事業（PFIコンセッション）実施に向け、令和6年4月から温泉交流施設運営事業者選定委員会を5回開催 ○令和6年第4回市議会定例会で株GOZAIに温泉交流施設の公共施設等運営権を設定する議案を可決し、運営事業者として正式に決定
⑦ ジブリパークを活かした観光の活性化を図ります	○令和6年度から観光商工課を設置し、観光動態調査やインターネットアンケート調査等を行い、本市を取り巻く観光における現状課題の整理・分析等を行うことで、新たな観光戦略の策定に取組中
⑧ 小・中学校の安全な通学路を確保します	○通学路点検や要望を通じたハード・ソフト両面からの安全対策を実施中
⑨ 南海トラフ地震など大災害に備えた防災対策を強化します	○市内一斉防災訓練や防災講習会の見直し・強化を実施中 ・市内一斉防災訓練…体験型訓練から自助・共助を高める訓練に順次移行 ・防災講習会…ハザードマップウォーキング、地域単位での安否確認訓練、災害時のトイレ対策など新たなメニューを追加 ○みまもり台帳を活用し、避難行動要支援者の日頃の見守りや避難支援のための体制づくりを行うため、地域や身近な支援者と話し合いを実施
⑩ 保育士の処遇・定数改善、学校の非常勤講師の処遇改善を行います	【保育士】 ○国の動向を踏まえた報酬の改定や、保育現場でのICT導入など負担軽減を実施 【非常勤講師】 ○愛知県の動向を踏まえ令和6年度に報酬を引き上げ